在宅医療・介護連携推進事業について

平成28年度　第3回 金沢市介護保険運営協議会	資料２
平成29年2月24日	

事業項目		28年度（主な実施状況）	29年度（主な事業内容）　　予算15,750千円
ア	地域の医療・介護の資源の把握	・各機関の公開情報にアクセスするポータルサイトを構築（2月） ・在宅医療・介護連携に関連するイベントカレンダーを構築（2月）	・ポータルサイト、イベントカレンダーを随時更新 ・医療機関、介護事業所等訪問し、情報を収集
イ	在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	・在宅医療・介護連携推進協議会（第1回 10/21　第2回 2/28）	・在宅医療・介護連携推進協議会の開催
ウ	切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進	・金沢市在宅医療等推進計画の策定（3月） 【計画の概要】（参考資料5） 在宅医療と介護連携をメインに幅広い世代の在宅生活を支えるための医療計画として策定。県で担う医療行政のうち、住民生活に密着した分野を市として積極的に担っていくことを明確にするもの。（在宅医療の推進に焦点をあてた計画は全国的にも先駆的な取り組み） 計画項目　（1）医療と介護の連携を中心とした「在宅医療の推進」 （2）夜間急病診療所などの「救急医療体制の整備」 （3）在宅療養者を支援する「災害時医療体制の確保」 計画期間　平成29年度～平成32年度（4年間）	・在宅医療・介護連携支援センターを中心に計画に従い、様々な取組を推進 ・医療と介護の連携に関する指針の作成
エ	医療・介護関係者の情報共有の支援	・地域包括支援センター、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所を対象に ハートネットホスピタル参加依頼通知 ・同意書取得の説明を医師以外（訪問看護師）に可能とするモデル事業を実施 ・共通フェイスシートを作成し、かなざわICTネット運営委員内でモデル実施	・多職種を対象としたハートネットホスピタル普及研修の開催 ・ハートネットホスピタル周知活動を実施 ・共通フェイスシートを試行しながら検証し、内容を改善
オ	在宅医療・介護連携に関する相談支援	・（公財）金沢総合健康センター内に連携支援センター準備室を設置（4月） ・地域連携室、地域包括支援センター、介護事業者、医療連携グループと 意見交換会を実施（5～6月） ・連携支援センター及びコーディネーター業務の内容等を検討	・在宅医療介護連携支援センター開設 【金沢市在宅医療・介護連携支援センターの概要】 開設時期　平成29年10月予定 開設場所　金沢総合健康センター（健康プラザ大手町西館）2階 開設時間　平日　午前9時～午後5時 人員体制　センター長（非常勤） コーディネーター2 事務1、保健師1（兼務） 主な機能 1　在宅医療・介護連携に関する相談支援 2　ICTを用いた情報共有の推進 3　在宅医療・介護連携に関する研修等の実施 4　関係機関とのネットワーク構築
カ	医療・介護関係者の研修	・医療・介護関係者対象の講演会の開催（8月30日） ・4医療連携グループ合同研修会（2月3日） ・4医療連携グループによる研修実施（随時）	引き続き、講演会や研修会を実施するとともに ・金沢市全域を対象とする多職種研修会開催 ・各職種（地域連携室、ケアマネ、訪看、医師等）向けの研修会を実施 ・多職種を対象としたハートネットホスピタル普及研修の開催
キ	地域住民への普及啓発	・市医師会と共催により市民公開講座開催(3月26日) ・4医療連携グループによる普及啓発（公開講座等）（随時）	引き続き、公開講座を実施するとともに ・校下単位で、地域のかかりつけ医による地域出前講座を開催 ・市民向け啓発チラシの作成・配布
ク	在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携		・近隣市町の現状を把握と、広域連携が必要な事項について検討